

追分区
＊要望書

	要望・質問事項	懇談会時における町の回答（措置・対応）	要望・質問に係る対応状況等
①	福島交通車庫～本田ミサ宅～本田昇宅～尾亦孝二宅迄、町道のU字溝、舗装の新設工事	今回、要望があった町道を確認したところ、バス停車場から本田ミサ宅前までは、側溝が布設されAs舗装で施工されており、良好な状態であります。しかし、本田ミサ宅から本田昇宅までの約L＝40.0mについては、側溝布設、As舗装で施工されているが、路面脇（法尻）からの湧水により路面に湧水が流下し路肩が軟弱な状態となっています。既設側溝については、湧水の影響により撤去再設置が必要と思われ、再度、現地を確認し対策を検討したいと思います。 【古市事業課長】	同左
②	バス路線の狭いカーブの拡張工事	町道東館・追分線は、道路幅員W＝5.0以上の路線であり、カーブ幅員は十分にバスとすれ違いが出来る路線であり、今のところ拡張工事の計画予定はもっておりません。しかし、カーブの先は見通しが悪く対向車が来る恐れがありますので、カーブ手前から速度を落とし安全に進入していただきたいと思います。 【古市事業課長】	町民福祉課においてカーブミラーを設置しました。
③	大ぬかり林道線、馬渡戸～追分間、道路の舗装工事	林道大垵線（馬渡戸から追分間）の舗装については、平成元年から平成5年にかけてL＝6,942mの舗装工事を実施しております。現在の路面状況については、ある程度は良好と思われますが、部分的に舗装面のひび割れや路面沈下など損傷している箇所がありますので、全体的な舗装ではなく、部分的な維持舗装工事を実施したいと思います。 【古市事業課長】	令和6年度において林道大垵線の部分的な舗装補修工事を実施します。 ・補修箇所：12箇所
④	国道349広域農道入口の分かりやすい標識の設置	農道東山線は基幹的農道、生活道路としての役割であり、埴町、鮫川村などへのアクセス道として重要な路線でもあります。また、滝川溪谷等の周辺の観光施設への路線としても活用されていますので、目的地などへの案内標識もしくは案内看板の設置などを今後検討したいと思います。 【古市事業課長】	同左
⑤	冬の除雪作業は15cm以上で補助金が出るとの事ですが、15cm積もるまで待っていたのでは、作業が大変になってしまうので、15cmの積雪でも補助金を出していただくことは可能でしょうか。	現在、町から追分区にリヤグレーダーの貸し出しをしており、除雪作業に掛かった時間（1h：4,000円）で後日、区に支払いを行っております。今回、区からの要望のとおり積雪15cm以上からの除雪は大変な作業と思われます。今後の除雪については、降雪の状況を判断しながら町と区で協議を行い、15cmにこだわらず、15cm以下でも除雪に掛かった費用（時間）は、町から支払いを行いたいと思います。 【古市事業課長】	同左 令和5年度においても追分区に対し除雪に対する費用を支払っております。
⑥	追分～大ぬかり林道線、町管理で支障木伐採 →大ぬかり林道線追分、馬渡戸、桶地、広域農道は昔に比べ大変交通量が多く、他県からの大型バスや普通自動車、バイクなどの通行があります。他県の人たちが安心して矢祭町を楽しんでいけるように、また、地域住民が安心して生活できるように町へお願いしたいです。	毎年、追分・馬渡戸区民による、クリーンアップ作戦時の道路草刈り等や林道大垵線愛護組合による除草作業、枝払い等の作業を実施いただいているところであります。令和4年度、5年度において、町管理の農林道、町道の側溝土砂撤去を実施しました。次年度以降においては、道路上に張り出している枝木等について、現地の状況を確認しながら、または地元からの要望箇所があれば枝木等の伐採を検討していきたいと思います。ただし、支障木等については、所有者がおりますので地元所有者であったり、県内外の所有者については地元で調整をしていただければ大変助かります。 【古市事業課長】	現在、農道東山線が橋台補修に伴い通行止めとなり、林道大垵線の交通量も増加していると思われますので、今後、現地を確認しながら予算の範囲以内で支障木等の伐採を実施したいと思います。

追分区

＊要望書以外の要望

	要望・質問事項	懇談会時における町の回答（措置・対応）	要望・質問に係る対応状況等
①	桶地バス停のカーブのところにカーブミラーを増やすことができるか。	町内の要望状況を見て、優先順位をつけさせていただきながら検討させていただきます。 【大森町民福祉課長】	令和6年1月に桶地バス停手前にカーブミラーを設置しました。
②	近年降雪が少なくなり、除雪よりも凍結防止が課題であるが、塩カルを撒く機械の貸出はできないか。	凍結防止剤は、町道等の主要箇所には置いたり配布してくれる方には家にお届けするといった対応をしているが、散布する機械は、軽トラックへの積み下ろしが大変な作業となるため、今のところ考えておりません。手ごろなものがあれば検討したいと思います。 【古市事業課長】	同左
③	集落に入る手前のお墓の下道路が大雨のたびに冠水する。川の土砂撤去をお願いしたい。	以前にも要望があり作業に入ったが、一部の人の理解が得られず中途半端になってしまった。このようなこととなると、要望をいただいても業者の受けがなくなってしまう恐れがあるため、地元で取りまとめていただけるとスムーズに進めることができます。 【古市事業課長】	再度、現地確認を実施します。
④	上記箇所道路の嵩上げができないか。	現場を再度確認し検討させていただきます。 【古市事業課長】	同左
⑤	松くい虫被害で枯れた松があり、道路に倒れてくると危険なので撤去してもらいたい。	国有林内であれば森林管理署に依頼しますが、森林管理署でない場合には、道路管理者として対応を検討させていただきます。 【古市事業課長】	同左
⑥	東白川ファームから東館方面に下りてきて左カーブのところの路面にクラックが入っており、雨が降ると（降雪後も）水がしみ出して路面を流れてしまう。雨が降った次の日に行った際に確認ができますので、対応をお願いしたい。	雨が降った後に確認し、クラックを塞ぐだけで良いか、湧水処理が必要か判断して対応を検討させていただきます。 【古市事業課長】	現地を調査したところ湧水箇所が確認できましたので、令和6年度において湧水処理、舗装補修を実施します。
⑦	国道349号から農道東山線に入るところの看板が見づらいので、もう少し大きなものの設置をお願いしたい。	国道上の青い看板ですと数百万円かかるようですが、滝川山頂への誘導が目的の看板であれば、そこまで費用をかけずに設置可能かと思われますので、検討させていただきます。 【古市事業課長】	現在設置されている看板もある程度の大きさがありますが、設置位置や大きさについては交差点における他車視認性を妨げるようなものでなければならぬと考えているため、慎重に検討させていただきたいと思います。